

師走に入りました。毎日が慌しく、研究室での大掃除も計画されていることと思いますが、是非ご一読ください（大掃除のゴミに紛れてしまわないようご注意くださいね）。

1. 知的財産権セミナーが本学に於いて開催されました。

11月12日に特許庁、近畿経済産業局、本学主催の知的財産権セミナーが 大学院人間文化研究科 5F会議室で開催されました。講師に特許庁特許審査第三部審査長でおられます扇谷高男氏を迎え、「法人化後の職務発明についての権利帰属」というテーマで約2時間 ご講演をしていただきました。国公立大学の独立法人化移行が来春に実施されるのをうけ、(1)研究成果の社会的普及(2)産学連携・共同研究の推進(3)研究の発展・深化(4)教育面での効果(5)当然受けるべき対価の回収 が大学における知的財産権取得の意義と詳説いただきました。大学における知的財産の戦略的「創出」「取得」「管理」「活用」のための機関一元管理への移行を踏まえた体制構築というシステムおよびその内容の必要性と、研究者の「公知技術(学会発表・ホームページでの公開など)」と「知的財産権」の関連なども説明いただきました。参加者の皆さんには特許庁編集の特許ハンドブックなどが配布されましたが、必要な方がおられましたら産学官連携推進室まで御連絡ください。出願から権利化までの流れのほか、特許出願前の学会発表や、特許協力出願(PCT)などについてわかり易く説明されています。また、特許明細書の記載方法などについては産学官連携推進室コーディネーターの方でもアドバイスできると思います。



2. 近畿経済産業局 産学官連携推進課 による本学訪問が行われました。

11月25日に近畿経済産業局 産学官連携推進課 による本学訪問が行われました。これは、近畿経済産業局の方で大学の産学官連携推進を進めるサポートを積極的に行うために近畿圏内の大学を個別訪問されているものです。産学官連携推進室より、連携推進室の体制発足説明や学内の教育・研究概略紹介などを行った後、若手研究者との個別相談が実施されました。経済産業省から出されております競争的資金制度(産業技術研究助成制度)については、是非申請してみてくださいとの助言をいただきました。また、これらの申請書類については申請前に産学官連携推進課で内容チェックをしていただけるとのことです。

産業技術力強化の観点から、大学・独立行政法人等の若手研究者の産業応用を意図した研究に対する研究費助成により、産業界や社会のニーズを踏まえた産業技術シーズ発掘及び人材育成を図る。<直接経費として3000万円(2年以内)又は4000万円(3年間)。間接経費として直接経費の30%相当額。原則3年>



<黒子、原田、才脇、賓、坂口、重定、河井、相馬、大石、諸岡、中窪、高畑、藤野>

3. 「さあ見学！産研学」やまとの成長産業見学交流会に参加しました。

11月4日に奈良県中小企業支援センター主催による「『やまとの成長企業』見学交流会」が実施されました。デフレ経済下にあっても成長を続ける県内の優良企業三社を大学・高専の研究者らが訪問し、率直な意見交換が行われました。今回の見学企業は食品加工の大徳食品、輸送用機械器具製造のGMB、工業用ゴム製品製造の三和ゴム工業の三社です。

「研究者らは普段、地元企業との交流がないためか、各社それぞれの技術力の高さに驚き、一方で専門的な分野からの提言や助言も行い、企業の側にも大いに啓発を受けたようで、産学交流の貴重な機会となった。（松田教授談）～2003.11.15 奈良新聞記事より抜粋～」 <松田、岩井>



4. 第2回「元気城下町クラブ」に参加しました。

11月21日に「元気城下町クラブ（大和郡山市での異業種間コミュニケーション企画）」の第2回目の開催が大徳食品株式会社・別館で行われました。これは事業者たちの「元気」を取り戻すため、大和郡山市が媒介となって各分野



における産学のネットワークを構築することが狙いです（2003.11.25 奈良新聞より記事抜粋）。

参加者は1回目とほぼ同数の約250名で7割が連続出席とのことです。来年度は市制50周年を迎えるとのことで産業フェアの開催も予定されています。 <相馬、宮前>



5. 「第3回さあ見学！産研学」奈良先端科学技術大学院大学見学会に参加しました。

11月27日に奈良県中小企業支援センター・奈良先端科学技術大学院大学支援財団共催による第3回「さあ見学！産研学」が奈良先端科学技術大学院大学で開催されました。主催者挨拶、産学連携活動の報告の後、物質創成科学研究科の研究紹介が3例（ナノテクによる機能性高分子の設計・応用について、環境にやさしい新規の物質合成法について、人工的に生成したコラーゲンの可能性について）、各25分行われ、続いて物質創成科学研究科の3研究室紹介が行われました。来年度の6月には本学での開催が予定されていることもあり、参加者の方の反応などを知ることを含めて参加しました。 <重定、相馬、藤野>

6. 今後の予定

12月 8日 アイ・アイ・エス会員報告会 於：関西経済連合会会議室

12月 9日 第2回「産学交流会」主催：生駒商工会議所

～産学連携の取り組みについて本学紹介をします。～

12月10日：シーズ集(研究紹介集) 第2版原稿締め切り

平成16年 1月27・28日「元気企業ビジネスフェア

Nanto」出展 主催：南都銀行元気企業サポート室

次号は、12月、1月ジョイント号となります。
よい お年をお迎えください。

